


ご注意いただきたいこと

aLQ by ACSIVE（アルク）は歩きの調子を整えるものです。歩けない方が歩けるようになるような魔法の機器ではありません。アルクには足首や膝、体重を支える機能や痛みをとる機能はありませんので、安全に歩行できない方は絶対にご使用にならないでください。

小さいお子様や認知症の方はアルクの性能や扱い方を十分に理解されていないおそれがあるので、一人でご使用にならないでください。

アルクは、体の外側に装着するものなので、機器が引っ掛かったり巻き込まれたりする外部要因に十分注意し、混雑している所や狭い場所でのご使用はおやめください。

安全に歩行できない状況でのご使用は、ケガや重大な事故に繋がることもあるので絶対にしないでください。

 警告

本機には足首やひざ、体重を支える機能、痛みをとる機能、立ち上がる動作の補助機能は無いため、安全に歩行できない人は絶対に使用しないでください。また、次の症状の人は必ずかかりつけの医師や理学療法士に相談のうえ、その指導に従いご使用ください。

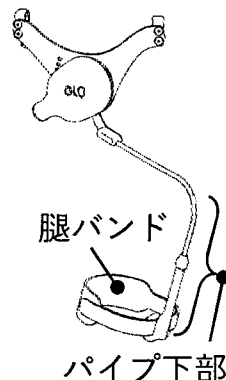
- 悪性腫瘍のある人
- 心臓に障害のある人
- 妊娠中または妊娠していると思われる人や出産直後の人
- 糖尿病などによる高度な抹消循環障害による知覚障害のある人
- 循環器系障害の人
- 感覚障害の人
- 平衡機能障害の人
- 筋骨格系障害の人
- 皮膚に創傷や異常障害のある人
- 安静を必要とする人
- リハビリテーション目的で使用される人
- 体温38°C以上の人(例：急性炎症症状[けん(倦)怠感、悪寒、血圧変動など]の強い時期。衰弱している時。)
- 骨粗しょう(鬆)症の人
- 捻挫や肉離れなどの急性疾患の人
- 変形性疾患の人
- 膝関節痛の人
- 片麻痺の人
- 背骨(脊椎)に異常のある人
- 椎間板ヘルニア症の人
- 医師から運動を禁じられている人(血栓症、重度の動脈りゅう、急性静脈りゅう、各種皮膚炎および皮膚感染症など)
- その他、身体に特に異常を感じている時や医療機関で治療中の人

- 認知症の方や精神疾患のある人は、専門医に相談の上、介添者のもとご使用ください。
- 普段から装具、杖、歩行器、リフトなどを使用されている人は、必ずそれらを使用し、専門医に相談の上、介添者のもと使用してください。
- 体力に不安のある人は、歩き過ぎによる体調不良を起こさないよう、十分注意してご使用ください。

⚠ 警告

下記について異常が生じた場合直ちに使用を中止し、医師の診察を受けその指示に従ってください。

- 腿(もも)バンド装着により直接肌に触れると摩擦・静電気、ゴム・ナイロン・ポリエステル等、繊維素材による擦れ等でアレルギー体質の人が皮膚障害を生じた場合。
- 腿バンド装着により残留有機溶剤等の要因で皮膚障害・呼吸障害が生じた場合。
- 本機を装着中に発赤、痛み等異常や違和感が生じた場合。
- 本機を装着中に気分や体調が悪くなった場合。



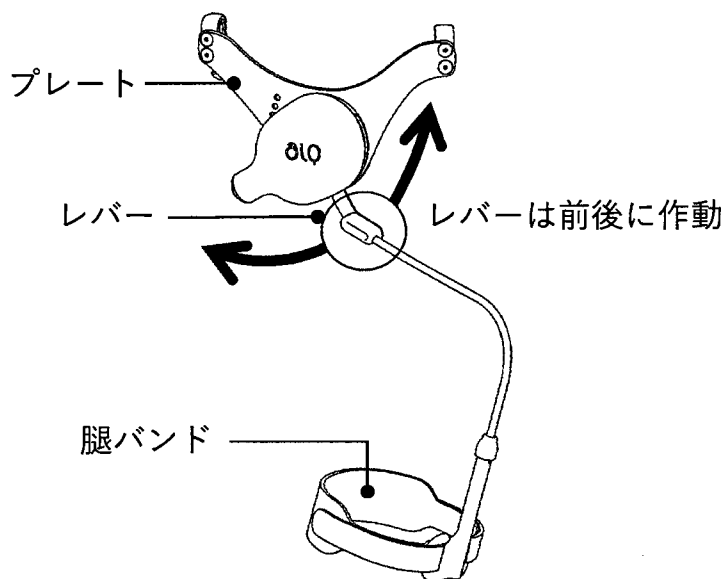
下記は禁止事項です。絶対にしないでください。


- 歩行できない人や一人で外出できない歩行の人は、使用しないでください。バランスを崩し転倒やケガの原因となります。
- 安静を必要としている人、身体に異常を感じている人は使用しないでください。
- 小さいお子様、乳幼児には使用させないでください。また、小さいお子様、乳幼児、ペットの近くで使用しないでください。ケガをするおそれがあります。
- 水のかかる状況(天候の雨や雪の場合も含む)や入浴での使用はしないでください、防水機能はありません。
- 浴室等湿気が多い場所で使用、保管はしないでください。故障、カビ、サビの原因になります。
- 埃、チリ、砂、泥等のある所で使用、保管はしないでください。
- 就寝時は本製品を装着しないでください。
- 飲酒、酔っぱらっている際は、使用しないでください。
- 本機を修理、改造しないでください。
- 本機を装着して自転車や自動車、機械や設備等の運転はしないでください。
- 本機に潤滑剤(油)を使用しないでください。故障の原因となるおそれがあります。
- 油分を多く含むもの(ハンドクリーム等)がパイプ下部(上部図に記載)に付着すると腿フックがズレやすくなります。ズレやすくなるとアシスト力が低下することがあります。パイプ下部に油分が付着しないようにしてください。また付着したら必ず拭き取ってください。
- アシスト力をむやみに強くしないでください。腰に負担がかかり歩行に悪影響を及ぼす可能性があります。

⚠ 警告

下記は禁止事項です。絶対にしないでください。

- 危険な場所、足場が悪い場所(崖、積雪、凍結、雨地、水場、登山等)では、使用しないでください。引っ掛かりやバランスを崩した際転倒や滑落のおそれがあります。
- 公共交通機関等混雑した場所で使用しないでください。他の人に接触して使用者や周りの人がケガをするおそれがあります。また、本機破損の原因となりケガをするおそれがあります。
- 歩行中は本機をモノや人にぶつかけたり、引っ掛かったりしない様にご注意ください。
- 本機にモノ(荷物・袋など)を引っ掛けしないでください。
- 押しつぶす、引っ張る、引き剥がす等実際の使用で発生する以外の力をかけないでください。
- プレートが折り曲がるような力がかからないようにしてください。破損する可能性があります。
- レバー作動部に指等を挟まないようご注意ください。
- 本機を焼却処理しないでください。燃烧した場合、有毒ガスが発生する危険があるため、初期消火時には十分注意のうえ行うとともに消防署へ通報してください。
- 腿(もも)バンドは静電気が発生する場合がありますので、引火性のおそれがある物質(ガソリン・ベンジン・灯油など)の近くで使用しないでください。



 注意

装着の際は下記にご注意ください。

- 落ち着いて装着できる安全な場所で、(もたれられる場所や椅子があれば着座して)装着してください。
- 腰のベルトが緩いと本来の振り子の作動範囲が狭くなり効果が得られなくなりますので、体にフィットするようにしっかりベルトを締めてから装着ください。
- ご使用する腰のベルトの選定にあたって下記にご注意ください。
革等の丈夫なベルトで、幅が3cm~4cmのものをご使用ください。
本製品をベルトで固定させるため、細すぎるベルトや、緩みやすいベルト等は安全を損ない、正しい使用ができませんので使用しないでください。
- 腰ベルトは適切に締めてください、緩み過ぎにより製品がズレたり、締め付け過ぎによりうっ血する場合があります。長時間の締め付けで湿疹、かぶれる場合があります。
- 腰ベルトにクリップを装着する際、前後クリップをしっかりベルトに引っ掛けてください。正しく装着できていないとズレや外れでケガの原因となります。
- 腰のベルトがない状態で直接ズボン等の上部に引っ掛けて装着すると、作動時に緩んでしまい正しい使用ができません。また、安全を損なうため行わないでください。
- 対応目安は、身長145cm~180cmまでの方、膝上(約12cmの位置)の脚周りの寸法が60cm以下の方となっております。

- アシスト力をむやみに強くしないでください。腰に負担がかかり歩行に悪影響を及ぼす可能性があります。
下記歩き方速度に合わせてアシスト力を調整してください。最初は「弱」の設定で慣らしてからご調整ください。
※アシスト調整方法詳細についてはP15をご覧ください。

歩き方 【速度】	とぼとぼ歩き 【ゆっくり】	テクテク歩き 【ふつう】	ぐいぐい歩き 【はやい】
※アシスト 調整位置	弱	中	強

⚠ 注意

その他、以下のことにご注意ください。

- クリップ等による腰ベルトへの跡等の影響が考えられます。
デリケートなベルト・衣服ではご使用にならないでください。
- 本機のレバー、クリップ、腿(もも)フック、腿バンドのマジックテープ等が、引っ掛かったりくっついていたりしないような服装でご使用ください。
- 落としたり、物にぶつける等、強い衝撃を与えないでください。
破損するおそれがあります。
- 腿フックはパイプから抜けません。無理に抜こうとすると破損やケガをする可能性があります。
- 家具(椅子や手すり等)や建物等にぶつかるとう傷をつけてしまうことがありますのでご注意ください。
- 持ち運びの際、モノや人にぶつからない様にしてください。
- 浴室等湿気が多い場所、埃、チリ、砂等のあるところで使用しないでください。
- 直射日光のあたる場所や、炎天下の車内に長時間放置したり、熱器具(ストーブ等)の付近での使用は避けてください。熱により変色や変形のおそれがあります。
- 本機をトイレ等のフックに引っ掛ける際、本機が落下するとケガや破損につながるおそれがありますので下記にご確認ください。
 - ・腿バンドはリング状にして腿フックに引っ掛け、マジックテープがしっかりくっついてる事を確認し、腿バンドをフック等に引っ掛けてください。
 - ・引っ掛けた本機に物や体が接触しないようにしてください。

